



第2副会長 飯伏 裕二

平成20年10月5日あいにくの雨天の中、今回は西宮市の香櫨園小学校にて第二回ウィッシュ杯が開催されました。この大会は三木市と西宮市での毎年の交代での開催と言う事で本年度は西宮市にての大会になりました。

昨年は手探り状態での開催でしたが、今年は西宮の事務局の西宮浜ウイングス監督の日下監督の下、綿密に日程の予定が立てられて本当にスムーズな進行になりました。

大会当日は昨年と同じチーム数の12チームの参加となり、昨年参加して下さったチーム11と新しく1チームが参加しました。

昨年と違って抜きん出たチームがなかったため、予選リーグから接戦が続きました、かなり時間がおしてしまいました。しかし、これも子供達が一生懸命に戦った結果です。本当に予選リーグから白熱した試合が続きました。

参加チームの中に唯一の男の子のチームでは、今時珍しい小学生の坊主頭も見れました。また、その男の子達が元気で得点を取った際には大きな声を出してコート一杯を走り回って喜びを表現していました。見ているだけでも気持ちの良い選手達でした。

ステージ上の来賓席で当日参加して下さったメンバーの皆さんも驚かれてましたが、3年生で試合に出てるチームもありました。

またその小さい体でしっかりとボールを捉えてレシーブも出来ますし、サーブも入れます。一番大きな選手が140センチ程度の全体的に小さなチームでも戦い方によっては大きな選手のいるチームにも勝つ事が出来ると言う試合を見られて皆さんも驚かれた事だと思います。

本当に一日大きな事故も無く、白熱した大会が実施されました事に感謝します。

当日、雨の中、参加して下さったメンバーの皆さん、本当にありがとうございました。子供達のプレーを通して元気を少し分けてもらえたでしょうか？

近畿コカ・コーラボトリング(株)の勝田様も社内ではこういった行事の協賛に関しましては、予算縮小が上層部からは言われているようなんです。

実際に昨年まで協賛していた行事にも今年からは協賛を降りた行事もあるとお聞きしました。そんな中で「子供達の為に」と言うところで気持ちよく今回も昨年同様の内容での物品の提供をして下さりました事に感謝します。大会終了後、各チームの関係者から今大会事務局の日下監督に連絡があったようです。

「また、来年も参加出来るよう頑張ってお返しをしますね。」とか「子供達が本当に喜んでます」等々・・・。

クラブのメンバーからも声が出てます「もっと広い会場でさせてあげられないのか？」とか「規模は今の程度でいいのか？」とかと色々ご意見を頂いております。また、そういった問題も少しずつ解決しながら今後もやっていけたらいいと思います。

本年度からしっかりした横断幕も出来ました。そこには大きく「主催 神戸湊川ライオンズクラブ」と書かれております。

こうした活動を通してライオンズクラブの活動の主旨を皆さんに広げていきたいと思っております。

本当にメンバーの皆さんのご協力の下、無事に大会が開催できた事に感謝致します。

どうもありがとうございました。

